

会よりのお知らせ

○応用物理学会事務所移転のお知らせ

応用物理学会では事務所を昨年末に開設した下記の九段事務所に移転するための定款の変更が、昭和60年3月25日の第49回定時総会において承認されました。定款の変更は文部大臣の許可を得て同日より施行されました。光学懇話会に関する事務はすでに新事務所で行なっておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

所在地：〒102 東京都千代田区九段北1丁目2番6号
国松ビル 4階

地下鉄東西線または新宿線九段下駅より50m
〔「光学」第13巻第6号532ページ地図参照〕

電話：03-238-1041 (代表)

03-238-1043 (光学懇話会担当)

○「光学」編集局電話番号変更のお知らせ

昭和60年4月10日から「光学」編集局の電話番号が下記のように変更になりました。なお、所在地は従来どおりです。

新電話番号：03-817-5825

所在地：〒113 東京都文京区湯島2丁目30番9号
(財)学会誌刊行センター分室内
「光学」編集局

○昭和60年度幹事

昭和60年度幹事は次の方々に決定しました。

●新任の幹事

有本 昭(日立中研) 伊藤 進一(東京工芸大工)
稲垣 雄史(富士通研) 内川 恵二(東工大総理工)
大江原弘昌(京セラ) 大頭 仁(早大理工)
菊池 恭孝(ユニオン光学) 北出 篤夫(名大工)
木本輝代志(日本光学) 久保田敏弘(京都工繊大)
近藤 英樹(日写検) 桜井 慧雄(計量研)
佐藤 建(三菱電機) 佐藤 平八(防衛大)
関沢 秀和(東芝総研) 高島 幸史(東北大科研)
高瀬 弘(オリンパス) 滝沢 國治(NHK技研)
豊岡 了(埼玉大工) 中島 真人(慶応大理工)
兵藤 直規(小原光学硝子) 保立 和夫(東大工)
松丸 隆(小西六) 松本 和也(キャノン)
南 茂夫(阪大工) 峯本 工(神戸大工)

●留任の幹事

石原 聰(電総研) 一岡 芳樹(阪大工)
伊藤 雅英(東大生研) 岩田 耕一(阪府大工)
梅垣 真祐(東大工) 大津 元一(東工大交流セ)
大塚 喜弘(北大工) 大坪 順次(静大工)
小野 雄三(日本電気) 海津 優(国土地理院)
河原 哲夫(東海大工) 小池 雅人(島津製作所)
小宮 康治(東京光学) 左貝 潤一(武蔵野通研)
佐久間伸夫(リコー) 鈴木 健夫(NHK技研)
武田 光夫(電通大) 得丸 祥(ミノルタ)
野口 勝(富士フィルム) 日江井栄二郎(東京天文台)
藤原 史郎(筑波大物理工) 松尾 博文(旭光学)
三品 博達(千葉大工) 安田 賢司(富士写真光機)

○昭和60年度常任幹事

昭和60年度常任幹事および役務分担は次のとおり決定しました。

幹事長 大頭 仁
副幹事長 松本 和也
編集 鈴木 健夫 有本 昭(文献抄録)
庶務 高瀬 弘(渉外) 三品 博達(記録)
伊藤 進一(広報)
会計 伊藤 雅英(収支) 関沢 秀和(予算)
事業 内川 恵二 大江原弘昌
大坪 順次 小野 雄三
佐久間伸夫 桜井 慧雄
豊岡 了 野口 勝
関 西 一岡 芳樹 佐藤 建

○昭和60年度編集委員

昭和60年度編集委員は次の方々に決定しました。

委員長 鈴木 健夫(NHK技研)
委員
青木 貞雄(筑波大物理工) 有本 昭(日立中研)
岩田 耕一(阪府大工) 鶴飼 一彦(北里大医)
梅垣 真祐(東大工) 小倉繁太郎(キャノン)
小野 雄三(日本電気) 上西 克二(東北大科研)
小林 盛男(茨城通研) 小松 進一(早大理工)
桜井 国雄(小西六) 庄野 裕夫(青学大理工)
高井 信勝(北大応電研) 武田 光夫(電通大)
中島 俊典(理研) 永田 浩(日本光学)
西 師毅(電総研) 前田 三男(九大工)
松田 浄史(機械技研) 三宅 洋一(千葉大工)
村上 昭年(九大工) 山中 正宣(阪大レーザー)
山本 公明(オリンパス) 吉田 稔(岐阜大教養)

○昭和60年度文献抄録委員

昭和60年度文献抄録委員は次の方々に決定しました。

委員長 有本 昭(日立中研)

委員

石川 純(計量研) 石川 弘美(富士フィルム)

伊藤 雅英(東大生研) 井辺 博之(東芝総研)

梅田 倫弘(静大電子研) 近江 成明(H O Y A)

大山 永昭(東工大工) 岡田 勝行(千葉大工)

鎌田 憲彦(N H K 技研) 窪田 恵一(日本電気)

久米祐一郎(早大理工) 後藤 博志(リコー)

白柳 守康(旭光學) 立野 公男(日立中研)

中島 隆(茨城通研) 中島 芳雄(聖マ医大)

南波 昭宏(東工大総理工) 浜中賢二郎(パイオニア)

松岡 和彦(キャノン) 松本 宏一(日本光学)

宮前 博(小西六) 山崎 清人(小原光学硝子)

○昭和59年度第4回常任幹事会

昭和60年1月21日(月)に東京、虎ノ門の第9森ビルにおいて開催され、庶務、会計、「光学」編集、講演会・講習会の経過、研究グループの活動などについて報告と審議が行なわれました。

○昭和59年度第5回常任幹事会

昭和60年2月25日(月)に上記の第9森ビルにおいて開催され、庶務、会計、「光学」編集、講演会・講習会の経過、昭和60年度総会への提出議案などについて報告と審議が行なわれました。

○昭和59年度第5回編集委員会

昭和60年1月17日(木)に東京、本郷の学士会分館において開催され、「光学」各号の編集状況と企画について報告と審議が行なわれました。また、講義の新しいテーマなどについても審議されました。

○第1回色彩工学コンファレンス報告

第1回色彩工学コンファレンス(第30回光学四学会連合講演会)は昭和59年11月20日(火)、21日(水)に東京、芝公園の機械振興会館において開催されました。詳しい報告は本号の「さろん」をご覧ください。

○第18回光学五学会関西支部連合講演会報告

第18回光学五学会関西支部連合講演会は昭和60年2月1日(金)に大阪市立工業研究所において78名の参

加のもとに開催されました。本年の主題は「光工学を支える薄膜材料技術」で、最近の薄膜形成技術、評価技術、超微細加工技術、薄膜センサー技術、PLZTに関する5件の講演が行なわれました。(阪大工 一岡芳樹)

○第11回冬期講習会報告

第11回冬期講習会は、昭和60年1月31日(木)より2月2日(土)までの3日間、東京、芝公園の機械振興会館において、85名の受講者を迎えて開催されました。講習は「色の性質と技術」を主題として、基礎から応用までの統一のとれた内容でした。また、今回は質問票を配布して、最終日に質疑応答の時間を設けましたが、多くの質疑応答があり、充実した講習会となりました。なお、本号の「さろん」に立原氏の受講報告がありますので、ご一読ください。(リコー 佐久間伸夫)

○微小光学特別セミナー(1985年)のお知らせ

「新しい展開を迎えた光集積回路の基礎と応用」のテーマで、昭和60年5月14日(火)、15日(水)に東京、虎ノ門の三会堂ビル石垣記念ホールにおいて開催されます。詳細は前号巻末綴込みの案内をご覧ください。至急、参加申込みをしてください。

○昭和60年度光学懇話会春季講演会のお知らせ

昭和60年5月22日(水)に千葉市の放射線医学総合研究所において見学会を兼ねて開催されます。詳細は本号別掲の案内をご覧ください。お早めに参加申込みをしてください。

○第10回光学シンポジウムのお知らせ

昭和60年6月14日(金)に東京、六本木の東京大学生産技術研究所において開催される第10回光学シンポジウム(光学技術・学術講演会)のプログラム等の詳細が本号別掲のように決まりました。今回は、終了後、懇親会も催しますので、多数の皆様が参加されるよう期待いたします。(日電光エレ研 小野雄三)

○第22回サマーセミナーのお知らせ

「光ファイバセンサの基礎と応用—光ファイバセンサの可能性を探る—」のテーマで、昭和60年8月21日(水)~23日(金)に長野県下諏訪町の山王閣において開催されます。詳細は本号巻末綴込みの案内をご覧ください。締切は6月21日(金)です。

○第2回色彩工学コンファレンス論文募集のお知らせ

昭和60年11月19日(火)、20日(水)に東京、北の丸公園の科学技術館サイエンスホールにおいて開催予定の第2回色彩工学コンファレンス(第31回光学四学会連合講演会)の論文を募集いたします。詳細は本号巻末綴込みの論文募集をご覧のうえ、お早めに講演申込みをしてください。締切は7月6日(土)です。

○第16回画像工学コンファレンス論文募集のお知らせ

昭和60年12月10日(火)~12日(木)に東京、大手町の農協ホールにおいて開催予定の第16回画像工学コンファレンスの論文を募集いたします。詳細は本号巻末綴込みの論文募集をご覧のうえ、お早めに講演申込みをしてください。締切は7月8日(月)です。なお、今回は光学懇話会が実行担当です。

○生理光学研究グループよりのお知らせ

●特別講演会の報告

昭和60年2月16日(土)に東京、大久保の早稲田大学システム科学研究所において、早稲田大学ならびに知覚懇話会との共催により、来日中のカナダ、ヨーク大学のH. Ono、米国スミスケトルウェル視科学研究所のK. Nakayama両氏をお招きし、54名の参加者を得て特別講演会を開催しました。Nakayama氏は「生理光学に関する最近の話題」と称し、Binocular CorrespondenceとVEPについて講演されました。また、Ono氏は「視方向のウェルズとヘリング理論と関連現象」についてデモンストレーションを交えて日本語で講演され、活発な質疑、討論が行なわれました。(早大理工 久米祐一郎)

○光計測研究グループよりのお知らせ

●第19回光計測研究会の報告

昭和60年2月18日(月)に東京、六本木の東京大学生産技術研究所において18名の参加を得て、「偏光解析法による表面の計測」(東京工芸大工, 川畑州一), 「表面粗さの光学的オンライン計測」(茨城大工, 白石昌武)の講演があり、活発な質疑討論が行なわれました。

(埼玉大工 豊岡 了)

○微小光学研究グループよりのお知らせ

●第15回微小光学研究会の報告

昭和60年2月4日(月)に東京、大久保の早稲田大学理工学部において301名の参加者のもとに開催いたしました。テーマは「レーザーディスク用レンズと光学系」で、簡単なレビュー報告の後、研究報告が14件ありました。当日の資料は研究グループ機関誌「Micro-Optics News」Vol. 3, No. 1に掲載しております。

(青学大理工 庄野裕夫)

●微小光学特別セミナー(1985年)の予定

詳細は前号巻末綴込みの案内をご覧のうえ、至急、参加申込みをしてください。

●第6回微小光学に関する国際会議の予定

詳細は前号のお知らせおよび国際会議のお知らせをご覧ください。

○ホログラフィック・ディスプレイ研究グループよりのお知らせ

●昭和59年度第4回ホログラフィック・ディスプレイ研究会の報告

昭和60年3月1日(金)に東京、代々木の東海大学代々木校舎において開かれました。演題は、①ホログラフィの思想的解釈とディスプレイ(筑波大, 三田村峻右), ②米国でのホログラフィック・ディスプレイ活動の現況(凸版印刷, 岩田藤郎), ③Museum of Holography (New York)での個展について(石井勢津子), ④最近の現像・漂白処方による反射型および透過型ホログラムの回折効率・S/Nの比較(沼津高専, 池上皓治ほか)であり、また飛び入りでRudie Berkhout氏(New York 在のホログラフィーアーティスト)の話もありました。参加者は約40名で、活発な質疑応答が行なわれました。

(東工大像情報 本田捷夫)

●昭和60年度第1回ホログラフィック・ディスプレイ研究会の予定

日時: 昭和60年5月24日(金) 14:00~17:00

場所: 東京工業大学長津田キャンパス

東急田園都市線草津駅下車 徒歩5分

演題 1. ホログラムの印刷

山崎 哲司ほか(大日本印刷)

2. カラーホログラフィー技術の現状

久保田敏弘(京都工繊大)

3. 大型マルチプレックス・ホログラム

本田 捷夫, 国生 幸子,

辻内 順平(東工大像情報)

問合せ先: 〒227 横浜市緑区長津田町 4259

東京工業大学工学部像情報工学研究施設

本田捷夫 電話 045-922-1111 内線 2090

○光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

●第6回光コンピュータ研究会の報告

昭和60年1月25日(金)に東京、六本木の東京大学生産技術研究所において30名の出席者のもとで開催しました。話題は、「空間光変調管」(浜松ホトニクス, 原勉, 鈴木義二)で, 参加者が実物を手にとってみる機会もあり, 討論も活発でした。このほか, 本年の計画についての討論も行なわれました。7~8月には合宿, 9~10月には関西における研究会が計画されています。

●「光コンピュータの基礎に関する総合的研究」第3回研究会の報告

昭和60年2月15日(金)に同じく東京大学生産技術研究所で, 昭和59年度文部省科学研究費補助金, 総合研究(A)による標記研究会が, 本グループの後援のもとで開催されました。本グループの会員も含めて70名を上回る出席者のもとで, デバイスからシステムに至る幅広いテーマをカバーした9件の講演と質疑応答がありました。(電総研 石原 聡)

●第8回光コンピュータ研究会の予定

日 時: 昭和60年6月7日(金) 14:00~17:00

場 所: 東京大学生産技術研究所 第一部会議室

地下鉄千代田線乃木坂駅下車 徒歩2分

演 題: 1. 世古氏と光コンピュータ

新田 淳(慶大理工)

2. 面発光レーザー

伊賀 健一(東工大精研)

参加費: 無料。なお, 入会される方は年会費2,500円が必要となります。

問合せ先: 〒106 東京都港区六本木 7-22-1

東京大学生産技術研究所第一部 伊藤雅英

電話 03-402-6231 内線 2123

○光学懇話会協賛の講演会のお知らせ

●第1回光ファイバセンサワークショップ講演会

期 日: 昭和60年7月12日(金)

場 所: 東京大学生産技術研究所 第1会議室

東京都港区六本木 7-22-1

地下鉄千代田線乃木坂駅下車 徒歩2分

主 催: 応用物理学会光ファイバセンサ研究会

募集講演内容: 光ファイバセンサの基礎, デバイス, システム, 応用

講演時間: 1件につき20分

講演申込方法: 本研究会指示の原稿用紙で8枚以内(日本語または英語)に論文をまとめて下記へお申込みください。

講演申込締切: 昭和60年5月31日(金)

参加申込方法: 往復葉書に氏名, 勤務先, 所属, 所在地, 電話番号を記入して下記へお申込みください。

参加費: 2,000円(論文集代を含む), 当日受付

定 員: 120名(申込み順に受付)

申込みおよび問合せ先: 〒105 東京都港区西新橋 2-7-4

財団法人 光産業技術振興協会内

「光ファイバセンサ研究会」事務局

電話 03-508-2091

光ファイバセンサ研究会は, 国の内外において急速に進展する光ファイバセンサ分野の研究開発を背景に昭和59年12月に応用物理学会の傘下の研究会として発足いたしました。

この研究会の目的は, この分野の研究者, 技術者, 利用者の交流をはかるとともに, わが国の光ファイバ応用計測制御技術を飛躍的に進展させ, 国際的にも不動の地位を固めるよう側面からプロモートすることにあります。わが国の優れた光ファイバおよびその関連技術を十分生かした光ファイバ応用計測制御技術の確立および発展に貢献できる学際的研究会として活動していきたいと考えております。

この研究会で扱う分野は①各種の物理量・化学量の測定, ②センサ物理, ③光ファイバ, ④光源, ⑤光検出器, ⑥光学素子, ⑦光集積回路, ⑧材料, ⑨システム, ⑩応用, その他, であり, 活動方針として年4回程度の光ファイバセンサワークショップ, シンポジウムの開催を予定しております。

○関連学会のお知らせ

●第15回日本写真学会シンポジウム

「画質を考える」のテーマで, 昭和60年7月24日(水)に東京, 虎ノ門の発明会館ホールにおいて電子写真学会との共催により開かれます。詳細は本号巻末綴込みの案内をご覧ください。お早めに参加申込みをしてください。締切は7月15日(月)です。

●日本照明委員会維持会員入会のお願い

日本照明委員会(JCIE)は国際照明委員会(CIE)の構成員で, 日本を代表する唯一の組織であります。CIEの目的は, 光と照明の分野での科学・技術および工芸に関するあらゆる事項について, 国際的討議を行ない, 基礎

標準と測定の手法を開発し、国際規格作成の原理と手法についての指針を与え、基準・報告書等を出版するとともに他の国際団体との連携・交流をはかることです。JCIE はこれらの事業に協力し、国際的事項の調査研究と国際基準の作成を行ない、国際的情報の連絡・普及につとめております。

これらの活動を一層、充実したものとするために、この度、維持会員としての入会の勧誘をしております。本会の事業等の詳細は下記へお問合せください。

問合せ先：〒100 東京都千代田区有楽町 1-7-1

社団法人 日本照明委員会

電話 03-201-0645, 5953

○新入会員

個人

会員番号	氏名	所属
A 2052	直海 茂男	(株)小坂研究所
2053	川本 忠夫	(株)タムロン
2054	島田 哲夫	兵庫県立工業試験場
2055	遠山 実	日本板硝子(株) 中央研究所
2056	榊 輝男	東北アルプス(株)
2057	野村 健	(株)日本点眼薬研究所
2058	嶋田 智	(株)日立製作所 日立研究所
2059	高岡 秀嗣	浜松ホトニクス(株)
2060	菊川 知之	安立電気(株) 厚木事業所
2061	松岡 修	松崎真空被膜(株) 多摩川工場
2062	西谷 明	フジトク(株)
2063	小平 桂一	東京大学東京天文台
2064	佐藤 秀夫	(株)ワイ・デー・ケー
2065	高橋 俊介	(株)東芝 要素部品事業部
2066	樋口 義則	(株)東芝 電子技術研究所
2067	後藤 顕也	(株)東芝 電子技術研究所
2068	村尾 次男	松下電器産業(株) 無線研究所
2069	嘉志摩芳夫	東洋コンタクト レンズ(株)
2070	山崎 康雄	ミノルタカメラ(株)
2071	土井 博雅	(株)三豊製作所 開発本部
2072	山壁 功典	埼玉大学
2073	マクローフリ ン・ポール	日本板硝子(株) 中央研究所
2074	坂井 誠	(株)東京精密
2075	鈴木伊久夫	コア電子工業(株)

2076	飯間 光規	旭光学工業(株)
2077	高橋 晴夫	(有)光伸光学
B 1474 (A-1860ヨリ)	辰巳 賢二	三菱電機(株) 情報電子研究所
1475	沢辺 雅二	(株)三豊製作所 計測技術研究所
1476	新谷 隆一	関西学院大学理学部
1477	永井 暉久	東亜医用電子(株)
1478	佐々木敬介	慶応大学理工学部
1479	内田 龍男	東北大学工学部
1480	加藤 勇	早稲田大学理工学部
1481	川西 英雄	工学院大学工学部
1482	角田 義人	(株)日立製作所 中央研究所
1483	小寺 吉衛	広島大学歯学部
1484	高橋 信明	防衛大学校
1485	島田 芳夫	(株)島津製作所
1486	鎌田 洋	岩崎通信機(株)
1487	高橋 秀実	松下技研(株)
1488	柴田 行男	東北大学 科学計測研究所
1489	松田 修	ソニー(株)厚木工場
1490	武市啓司郎	製品科学研究所
1491	館 彰之	日本電信電話(株) 茨城電気通信研究所
1492	羽鳥 正美	安立電気(株)
1493	篠田 昌久	三菱電機(株) 応用機器研究所
1494	半田 栄	テル・サームコ(株)
1495	小坂井康博	金井重要工業(株)
1496	豊田 清	ソニー(株)
1497	川瀬 昌俊	防衛大学校
1498	池田 雄二	京セラ(株) 東京中央研究所
1499	菅原 正士	東京磁気印刷(株) 相模原工場
1500	村川 恭平	富士電気化学(株) 湖西工場
1501	日比野謙一	機械技術研究所
1502 (A-1929ヨリ)	宇野 泰光	三菱油化(株) 中央研究所
1503 (A-1877ヨリ)	初沢 毅	計量研究所

特別会員

特別会員 65	ソニー(株)技術情報センター
66	NHK 放送技術研究所図書室
67	東京工芸大学工学部光学機械研究室
68	シャープ(株)東京研究所

※光学懇話会への入会申込み先:

〒102 東京都千代田区九段北 1-2-6 国松ビル 4階
社団法人 応用物理学会 光学懇話会
電話 03-238-1043

昭和60年度光学懇話会春季講演会のお知らせ

今年度の光学懇話会春季講演会を、見学会を兼ねて下記のとおり開催いたします。

日 時：昭和60年5月22日（水） 13：30～17：00

場 所：放射線医学総合研究所

〒260 千葉市穴川4丁目9番1号

電話 0472-51-2111

プログラム：1. 研究所紹介 13：30～13：50

2. 講 演 13：50～15：00

(1) エミッションCT (30分)

物理研究部 第1研究室長 田中 栄一

(2) NMRイメージング (20分)

臨床研究部 第2研究室長 飯沼 武

(3) 画像診断の現状 (20分)

臨床研究部長 館野 之男

3. 見 学 15：00～16：30

ポジトロンCT，ガンマカメラ，NMRイメージング，X線CT装置等の見学

4. 質疑応答 16：30～17：00

参加費：無料

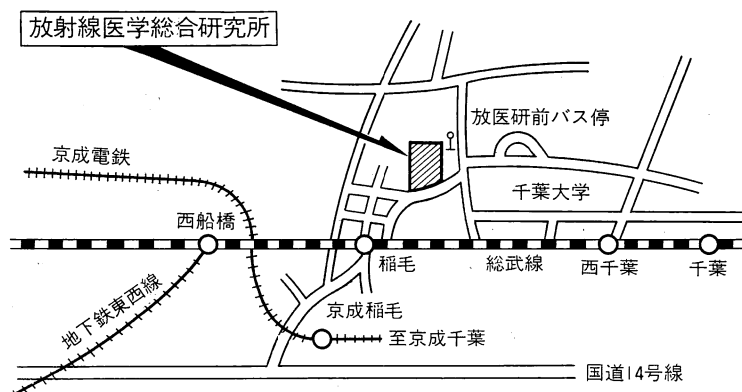
定 員：30名（申込み順に受付，定員を越えた場合はお断わりすることがあります。）

参加申込みおよび問合せ先：

〒305 茨城県新治郡桜村梅園1丁目1番4号

計量研究所 第1部 光学計測課 桜井 慧雄

電話 0298-54-4045



総武線稲毛駅下車（快速停車）徒歩10分または西千葉駅下車，バス草野車庫行・放医研前下車徒歩3分

第10回光学シンポジウム(光学技術・学術講演会)

第10回光学シンポジウムを下記の要領にしたがって開催いたします。多数の会員が参加されることを期待いたします。

日 時：昭和60年6月14日(金) 9:30~16:40

場 所：東京大学生産技術研究所 3階第1会議室(東京都港区六本木7-22-1)

地下鉄千代田線乃木坂駅下車 徒歩2分, 日比谷線六本木駅下車 徒歩5分

プログラム:

午前の部(9:30~11:55)

1. 光学損傷にすぐれた導波型 LiNbO_3 光偏向器の特性改善
キヤノン中研 宮脇 守, 大栗 宣明, 小倉繁太郎
2. ビーム偏向機能半導体レーザー
電総研, 明大工* 矢嶋 弘義, 細井 洋治*, 渡辺 正信,
伊藤日出男, 向井 誠二, 植草新一郎*
3. 深紫外光を用いた高効率回折格子型微小光学素子の作成
日本女子大, 東大工* 小館香椎子, 岡田 佳子, 神谷 武志*
- 休憩(15分)——
4. 等速・直線走査ホログラムスキャナ 富士フイルム宮台 石川 弘美, 野口 勝
5. モアレ縞を用いた高精度配列法によるホログラム画像スキャナの製作
日電光エレ研 河合 滋, 窪田 恵一, 西田 信夫

午後の部(13:00~16:40)

6. 電算機による光学結像のシミュレーション
東京光学, 千葉大天然色研* 和田 新二, 小宮 康治, 安田 嘉純*
7. 空間的同期検出による実時間縞解析 埼玉大工 豊岡 了, 甘利 隆
8. ガラス角柱ファイバを用いた画像伝送法 青学大理工 庄野 裕夫, 犬塚 直夫
9. X線光ファイバとその応用 電総研 渡辺 正信, 日高 建彦, 鈴木 功,
斉藤 則生, 西 師毅, 三橋 慶喜
- 休憩(15分)——
10. レンズ分光反射率測定器 オリンプス光学 大川 金保, 百村 和司, 高野 克明
11. レーザービーム偏向法による非球面の形状測定
東大生研 伊藤 雅英, 黒田 和男, 高山 浩治, 小倉 磐夫
12. 光ディスク用非球面ガラスレンズの成形と評価
オリンプス光学 袴塚 康治, 柴崎 隆男, 渡辺 正樹,
小暮 和雄, 八木 敏雄, 大吉 馨
13. セクターサーボ方式光ディスクファイル 日立中研 米澤 成二, 津吉 敏明

参加費：一般1,500円, 学生500円(ともに予稿集代を含む)

注：シンポジウム終了後, 17:00より懇親会を催しますので, 多数ご出席ください。

参加費は2,000円です。

問合せ先：〒213 川崎市宮前区宮崎 4-1-1

日本電気(株) 光エレクトロニクス研究所 小野雄三